

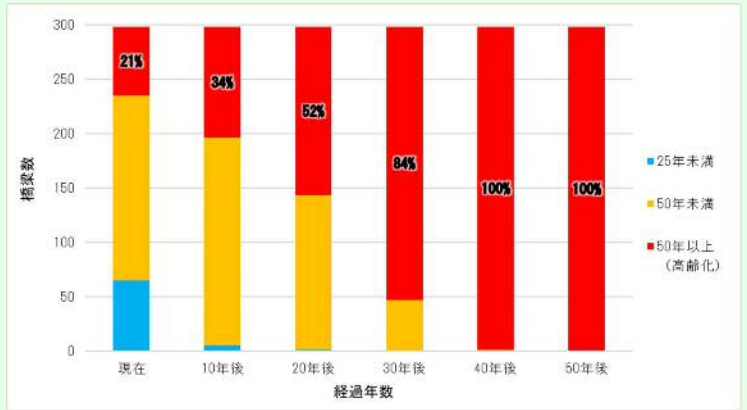
沼田市橋梁長寿命化修繕計画（令和5年3月一部改訂）

背景・目的

沼田市は、令和4年4月現在で2m以上の橋を298橋管理しています。

このうち「高齢橋梁」と呼ばれる橋齢50年以上の橋は現在63橋と20%程度ですが、20年後には52%に増加するなど、高齢化の割合は加速度的に増加していきます。そのため、橋梁の安全・安心の確保、維持管理費用の削減と平準化を目的として、平成24年度に橋長15m以上の橋梁71橋を対象に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定、令和3年度に2m以上の橋梁298橋を対象として改訂しました。

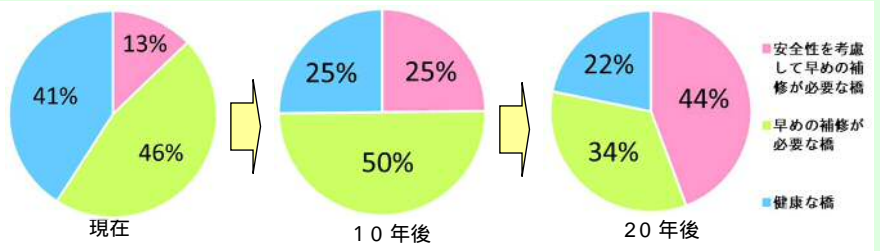
今回の改訂では、新技術の検討、集約化・撤去等を検討し、維持管理の効率化を図るとともに、コスト縮減を行う計画へ更新を行いました。



橋の劣化・損傷について

橋も人の体と同じように、新しく架けられたときから、年齢を重ねるごとに、橋を支える部材が劣化し、損傷が発生します。発生した損傷を放置すると橋を渡ることができなくなるため、補修が必要となります。

沼田市が管理する298橋のうち「橋の安全性を考慮して早めの補修が必要な橋」は現在13%ですが、補修を行わない場合、10年後に25%、20年後には44%と急増し、多額の費用が必要となるため、限られた予算を効率的に使うためにも**計画的に補修することが重要です。**



補修を行わない場合の橋の損傷状況(予測)



橋の損傷写真(例)

今後の長寿命化修繕計画

(1)橋の点検

沼田市は、橋を次の2種類のレベルで点検管理しています。

- 日常的な道路パトロールや清掃時の点検
- 専門業者による定期的な点検

定期点検では橋の状態変化を把握し、損傷が明らかとなった場合には、損傷が大きくなる前に補修を行い、橋を健全に保ちます。

また、橋を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃などの実施に努めています。



橋の点検状況

(2)橋の補修や補強

計画に基づき、計画的に下記の補修や補強を行います。

- 鋼材の腐食を防止するための塗装の塗替え
- 損傷したコンクリートの修復
- 損傷した部材の取替え・補修補強

これらの補修や補強を計画的に行うことで、橋の状態を健康に保ち、橋を長持ちさせます。



補修済み橋梁

(3)新技術の活用

今後の点検、補修や補強には、国土交通省の「点検支援技術 性能カタログ」等に掲載されている新技術を活用するなど、効果的・効率的な維持管理を行いコスト縮減に努めます。



国土交通省
点検支援技術性能カタログより

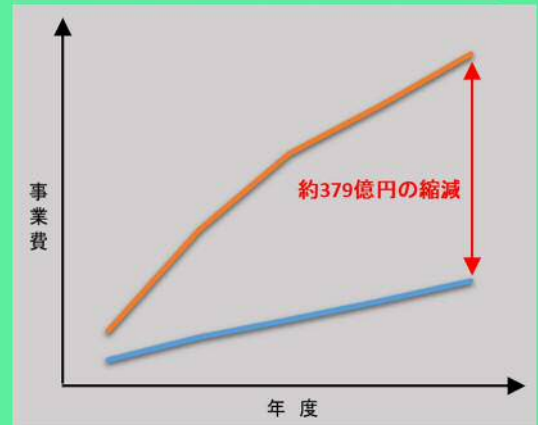
(4)集約化・撤去

橋の損傷の度合い、規模、利用状況などを総合的に勘案し、地域の方々の合意が得られた橋に対しては集約化・撤去によるコスト縮減に努めます。

計画の効果

予防的な補修を行うことで、従来のような大規模補修や架替えを継続する場合と比べ、事業費を大幅に節約できます。この結果、

今後100年間で約379億円の費用が節約できます。



今後100年間の橋の事業費(試算)

担当部署

住所：〒378-8501 群馬県沼田市下之町 888 番地

TEL：0278-23-2111

担当：都市建設部 建設課

